

CoQ10 & L-カルニチン

- 内容量：20g 333mg (内容量 270mg) × 60 粒
- 形 状：カプセル
- 税込価格：5800 円+消費税
- 推薦量：2 粒～ 4 粒 / 1 日

栄養成分表(2粒666mg中)	
CoQ10	60mg
L-カルニチン	200mg

肥りやすい、疲れやすい、原因は「ミトコンドリア」の働きが悪いのでは…?

「ミトコンドリア」は車のエンジンのようなもので、細胞に 50~200 個含まれ、燃料に当たる糖質や脂質を酸素と反応させて、「ATP」と云うエネルギーを作っています。ミトコンドリアの働きが悪いと、糖質や脂質が効率よくエネルギー(ATP)になりません。余った糖質は「脂肪」としても蓄えられます(肥満)。ミトコンドリアの働きが良ければ、「疲れ」も溜まらず、「脂肪」も溜まらず、細胞の働きも活発になり、心臓や筋肉が元気に働きます。



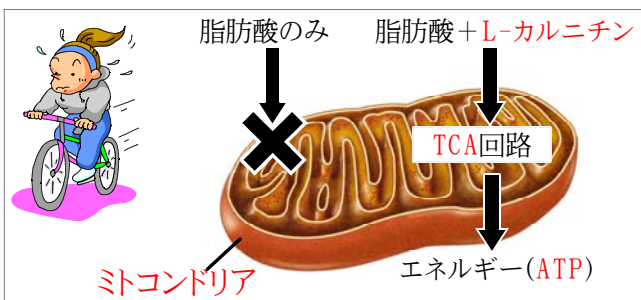
L-カルニチン

L-カルニチンが体脂肪を燃やす

「心臓」の心筋のエネルギー源の 70 %は脂肪です。脂肪が「ミトコンドリア」に取り込まれエネルギーになるには「L-カルニチン」が必要です。つまり、L-カルニチンが不足すると、心筋や骨格筋の働きが低下し疲れやすく、階段などを上る事が辛くなります。



脂肪の燃焼にL-カルニチンが必須



減量にL-カルニチン

中年以降は L-カルニチンの合成が低下し、脂肪が増え、太りやすくなります。「L-カルニチン+運動」は、脂肪を燃焼し体脂肪を減らします。



「CoQ10」+「L-カルニチン」

心臓や筋肉を活発にする最高の組み合わせ

「CoQ10(コエンザイムQ10)」はミトコンドリア内に多量に存在し、「ATP」と云うエネルギーを作る補酵素として働いています。従って、「CoQ10」が豊富にあれば、「糖質」や「脂質」がエネルギーに変換され、肥満を予防し、疲労も減り、お肌も若返ります。例えば、心臓で CoQ10 が不足すると ATP が不足し、心筋の働きが低下し、息切れや動悸などの症状が現れます。



CoQ10は、強力な抗酸化物質

「CoQ10」は極めて強力な「抗酸化作用」があり、老化やガンの原因である「活性酸素」を除去します。又、ビタミンEの働きを助けます。「CoQ10+E」として摂りましょう。

加齢と共に減少するCoQ10

「CoQ10」は 20 歳をピークに年齢と共に減少し 40 歳を過ぎる頃には CoQ10 は著しく低下し、疲れやすくなります。又、コレステロールを下げる薬(スタチン系)・飲酒・肝臓病・ストレス・過労などで、CoQ10 が不足します。



運動時に、CoQ10+L-カルニチン・クエン・ビタミンB群などを摂ると、エネルギー代謝が向上し、心臓の負担を軽減できます。



こんな方にお勧めします

- * ストレスが多く、疲れやすい方
- * 中高年の方・病中病後の方
- * スポーツが好きな方。減量したい方
- * 心臓・腎臓・肝臓が弱い方